

2012-B					
拠出金・基金の名称:		ジェンダー平等と女性のエンパワメントのための国連機関拠出金			
種 別		イヤーマーク ノン・イヤーマーク			
拠出先の国際機関名:ジェンダー平等と女性のエンパワメントのための国連機関(UN Women)					
【所管官庁担当局課・室名】:外務省 総合外交政策局 人権人道課					
【当該任意拠出金の目的・用途等】 リビア補正案件「紛争後及び移行期のリビアにおける女性に対する暴力への対応」 リビア全土において、暴力被害女性及びその危険のある女性に対する支援提供、女性に対する暴力撤廃のための啓発活動、女性の地位向上及びジェンダー平等促進に向けたキャパビルの強化を行うもの。					
最近3年間の我が国支払額及びODA率					
単 位	邦 貨 (千 円)	外貨1 (千ドル)	外貨2 (千)	レ ー ト	ODA率(%)
平成24年度	157,692	1,947	-	1米ドル = 81円	100
平成23年度	39,766	447	-	1米ドル = 89円	100
平成22年度	-	-	-	-	-
【当該任意拠出金等の意義、成果等に関する我が国としての評価】 G8外相会合、国連安保理、国連総会等、様々な場において、紛争下の性的暴力防止に関する議論がされるなか、紛争後及び移行期のリビアにおける女性に対する暴力への対応を行うことは、被害を受けた女性への支援及び性的暴力の犠牲に向けた啓発の促進に繋がるとともに、紛争下の性的暴力防止イニシアティブを支持する我が国の姿勢を示すという意味から、意義がある。					